

水の事故から、子供を守る



「胸骨圧迫法についてお話しします。」「AEDは、迷ったら使ってください！」体育館に消防職員の声が響きました。当署では、夏の水の事故防止と救命対応について積極的に呼びかけを行っています。5月に入り管内の小・中学校から救命訓練に対する指導出向が増えており、多くの先生方が訓練に臨んでいます。5月19日、都立大塚ろう学校で訓練を実施、参加した先生からは「訓練を重ねて体に覚えさせることが大事。救急事故発生時には時間を置かず、救急車が到着するまで、先生方と連携してやるべき事は全てやれるように、今後も訓練に励んでいきます。」と話し、額の汗を拭っていました。